

日本瓦の基礎知識 — 古代編 —

飛鳥時代に伝来した古代の瓦と、現在の瓦では大きく形が変わっています。現在私たちが普通に目にする瓦は、一般に「^{さんがわらぶき}棧瓦葺」と呼ばれ、江戸時代に創案されたものです。それ以前は、「^{ほんがわらぶき}本瓦葺」と呼ばれる葺き方で、形の異なる瓦が用いられていました。

今回の展示では、かわら美術館の収蔵品の中から、飛鳥時代から奈良・平安時代までの「古代」の瓦を取り上げます。これらの瓦を考古学・建築史的な見地から眺め、それがどのように作られ、使われていたのかという「知っておくと、よりよく瓦がわかる」基礎知識をご紹介します。

開催期間 7月5日(日)まで
観覧時間 午前9時～午後5時 (観覧券の販売は午後4時30分まで)
観覧料 高校生以上200円 (160円)、中学生以下無料 ※ () 内は20人以上の団体料金
主催 高浜市やきものの里かわら美術館
休館日 月曜日

< 関連行事 >

① ギャラリートーク

・開催日時 6月14日(日) 午後2時～

② ワークショップ「-瓦研究の基本- はじめての拓本」

・開催日時 6月21日(日) 午後1時～ 美術館講義室

・募集人員 小学生以上10人

・募集方法 6月2日(火)から電話にて先着順受付

・申込先 かわら美術館 ☎52-3366

※ギャラリートークについては当日の観覧券が必要です。

ワークショップについては実費負担 (500～1,000円程度) が必要です。

問合せ先 かわら美術館 ☎52-3366



単弁蓮華文軒丸瓦 (7世紀後半)
奈良 安倍寺出土

LEIA A PÁGINA EM PORTUGUÊS!

(ポルトガル語のページを読んで下さい!)

広報

たかはま

編集/発行 高浜市役所市民生活グループ
〒444-1398 愛知県高浜市青木町四丁目1番地2
TEL (0566) 52-1111 FAX (0566) 52-1110
<http://www.city.takahama.lg.jp/>
電子メール info@city.takahama.lg.jp

早期配布にご協力ください。



広報たかはまは大豆インキ
を使用しています。



GREEN PRINTING JFPI
P-B10033

表紙 学びに来てね 高浜エコハウス

「高浜市みんなでまちをきれいにしよう条例」が施行され、地域の環境に対する意識が高まっていますね。エコについて学べる高浜エコハウスは、ゲームでごみの分別方法や地球環境のことが学べるため、子どもたちは大喜び。土・日曜日には、地球環境にもお財布にもエコなフリーマーケットが開かれおとなにも喜ばれています。みなさんも、どうぞご利用ください。
※フリーマーケット開催日は、高浜エコハウス ☎52-2299 にお問い合わせください。